

(旧)深沢川水路橋

用水から道路へ、役割変わったラーメン橋

西天竜幹線水路事業で深沢川(箕輪町)の谷を越えるために造られた水路橋。

1927(昭和2)年に完成した。

日本の近代土木遺産(現存する重要な土木構造物2800選)及び信濃の橋百選に選定されている。



現在は町道となっている水路橋



映画『さよならクロ』のロケ地となった

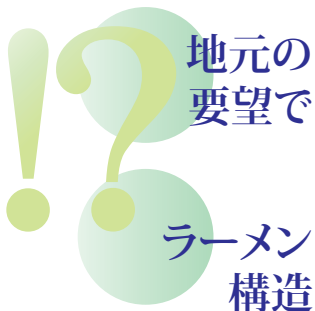
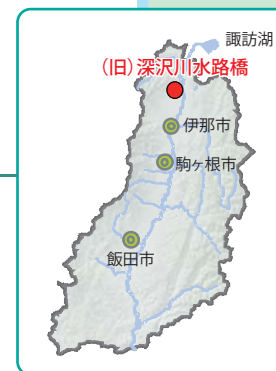
information

□ アクセス

伊北ICから5km
車→10分

□ 所在地

箕輪町中箕輪八乙女



地元の
要望で

ラーメン
構造

(旧)深沢川水路橋は11径間の鉄筋コンクリートラーメン構造の橋。しかし、管理の大変さから1938(昭和13)年にはサイフォン(水路を地下に潜らせて谷を渡る)による仕組みに切り替わった。この時点で水路橋の役目は終わったが、地元の強い要望で町道(重量制限6t)に転用されている。

ラーメン(Rahmen)とは構造形式のひとつで、長方形に組まれた骨組み(部材)の各接合箇所を剛接合(柱と梁が一体化したように接合)したもの。ドイツ語で『額縁』の意。



(国土地理院の数値地図25000(地図画像)を使用)